



運動会のあいさつ

R2.5.30

5月30日(土)ほどよい曇り具合の日、本年度の運動会を開催しました。新型コロナウイルスへの対応として、保護者の皆様の参観する人数を制限し、時間も短縮しての実施でした。

子どもたちが、テントへ行きながら「どっちが勝つかな」「頑張るで」と晴れ晴れとした笑顔で話していたのが印象的でした。子どもたちに、保護者の皆様には以下のようなあいさつをしました。

おはようございます。いよいよ運動会です。いいお天気になりました。うれしいですね。

さて、小学部のお友達、お魚やたこを釣ったり、よーいどんと最後まで走ったり、にこにこの笑顔でがんばってください。

中学部のみなさん、合図を守ったり、少し考えながら動いたりしてコロコロバスターズとして、ウイルスをやっつけてください。元気いっぱいのダンスも楽しみにしています。

高等部のみなさん、高等部のみなさんのカッコいいところは、力いっぱい走ったり、速く動いたりするところです。今日は、タイヤまで素早く走って行ったり、徒競走でゴールを駆け抜けたりして、さすが高等部というところを見せてください。

保護者の皆様、本日はこのような形での運動会の開催となりました。

マスクの着脱や友達と距離を置くなど文字通りの新しい生活様式を取り入れた運動会のスタイルをご覧になっていただきたいと思います。皆様には一 가족おひとりまで、午前中で終了という体制にご協力いただき感謝を申し上げます。教職員一同、様々な制約があっても、子どもたちの活動や学びを止めたくないという思いで、工夫を凝らしての運動会です。まさに、高等部のダンスの「できっこないをやらなくちゃ」を一同で実践してきました。どうぞ、力いっぱい動く子どもたちに声援と拍手を送っていただきたいと思います。

さて、児童生徒の皆さん、今日は赤が勝つかな、白が勝つかな、校長先生はとっても楽しみです。

皆さん頑張ってください。

